

原子力プラントの動的荷重に対する設計評価法の高度化に係る国内シンポジウム

(第48回 国内シンポジウム)

平成25年6月24日(月) 10:00~17:20

主催

一般社団法人 日本溶接協会

(企画：原子力研究委員会)

後援

一般社団法人	火力原子力発電技術協会	公益財団法人	原子力安全技術センター	公益財団法人	原子力安全研究協会
一般社団法人	原子力安全推進協会	一般社団法人	日本機械学会	一般社団法人	日本原子力学会
一般社団法人	日本原子力産業協会	一般社団法人	日本高圧力技術協会	公益社団法人	日本材料学会
公益社団法人	日本船舶海洋工学会	一般社団法人	日本鉄鋼協会	一般社団法人	日本電気協会
一般社団法人	日本非破壊検査協会	一般社団法人	日本ボイラ協会	NPO 法人	日本保全学会
一般財団法人	発電設備技術検査協会	公益社団法人	腐食防食学会	一般社団法人	溶接学会

(50音順 依頼中 平成25年4月1日現在)

開催趣旨

一般社団法人 日本溶接協会 原子力研究委員会では、原子力産業に携わる研究者・技術者間の交流の場を提供し、最新情報の交換、現状の把握と今後の動向に関する討論を目的として、国内シンポジウムを開催しております。この度、第48回シンポジウムとして、「原子力プラントの動的荷重に対する設計評価法の高度化に係る国内シンポジウム」を企画致しました。

地震荷重、衝撃荷重等の動的荷重については、これまで、荷重の発生頻度や影響の大きさ、動的荷重の特徴等を踏まえて設計評価法が開発されてきております。その中には、評価方法的確さ、適度な余裕等の観点から改良の余地があるものもあり、動的荷重の種類によっては評価手法が未確立であるとの指摘もされております。

また、東北地方太平洋沖地震による東京電力福島第一原子力発電所の事故の教訓を踏まえ、考慮すべき動的荷重の種類と範囲、及び設計における荷重条件についての再整理が必要とされているところです。

今回のシンポジウムでは、まず新しい耐震解析の試みについてご講演頂いたのち、地震、津波、水素燃焼、噴火、衝突荷重といった動的荷重の種類ごとに、荷重と強度の両面から、設計/影響評価方法の現状と課題、今後の展開等についてご講演頂きます。また、過大荷重を受けた溶接継手の疲労評価についてもご講演頂きます。

関連分野の研究者、技術者におかれましては、本シンポジウムへ積極的に参加され、大いに議論いただきますよう、ご案内申し上げます。

原子力プラントの動的荷重に対する設計評価法の 高度化に係る国内シンポジウム

於：溶接会館 2Fホール

平成25年6月24日(月)

(敬称略)

時 間	講 演 題 目 ・ 講 師	司 会
10:00～10:05	開会の挨拶 柘植綾夫(原子力研究委員会 委員長 公益財団法人日本工学会 会長)	
10:05～11:05	3次元大規模耐震解析とウォークスルー可視化 吉村 忍 東京大学大学院 工学系研究科 システム創成学専攻 教授	堂崎 浩二 日本原子力発電(株)
11:05～12:05	過大荷重を受けた溶接継手の疲労評価 小川 武史 青山学院大学 理工学部 機械創造工学科 教授	
12:05～13:00	昼食・休憩	
13:00～14:00	水素燃焼に起因する衝撃荷重に対する配管防護設計法 奥田 幸彦 (株)東芝 電力システム社 原子力プラント設計部 耐震・構造強度評価担当 主査	渡士 克己 (独)日本原子力研究開発機構
14:00～15:00	福島事故の教訓を踏まえた原子力発電所の耐津波設計の展開 福島 将司 東京電力(株) 原子力設備管理部 原子力耐震技術センター 機器耐震技術グループ	
15:00～15:15	休憩	
15:15～16:15	原子力発電所において考慮すべき火山現象とその対応について 中村 隆夫 大阪大学大学院 工学研究科 環境・エネルギー工学専攻 教授	川原 博人 三菱重工業(株)
16:15～17:15	鉄道車両の耐衝突設計評価法 遠矢 裕二 川崎重工業(株) 車両カンパニー技術本部 設計部 機体構造設計課 担当課長	
17:15～17:20	閉会の挨拶 笠原 直人(原子力研究委員会 企画検討会 副主査 東京大学 教授)	

* 講師その他止むを得ない事情により、一部変更がある場合はお許し下さい。

** 各講演時間は、ディスカッションの時間を含みます。

【 開 催 要 領 】

1. 参加費

会 員：20,000円（資料代、昼食代を含む）

非会員：22,000円（資料代、昼食代を含む）

*会員とは日本溶接協会 本部 団体会員会社 (<http://www-it.jwes.or.jp/kain/kaindsp.jsp>) です。

2. 定 員

90名（定員になり次第締切らせていただきます）

3. 申込方法

◎添付の参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX にて下記までご送付下さい。

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町 4-20

一般社団法人 日本溶接協会 業務部 佐々木 宛

TEL：03-5823-6324 FAX：03-5823-5244 (<http://www.jwes.or.jp>)

*FAX でお申し込みの際、確認の電話を入れて下さい。

◎参加費は、下記へご送金下さい。

三井住友銀行 神田駅前支店 普通口座 No. 140912 一般社団法人 日本溶接協会

◎1週間前に聴講券、サマリーを郵送にてお送りいたします。聴講券は当日ご持参下さい。

◎申し込み受付け後の参加費は返却いたしません。欠席の場合は代理出席をお願いいたします。

◎請求書、領収書をご希望の方は参加申込書の空欄にその旨をお書き下さい。

◎資料は、当日会場受付にてお渡しいたします。

ただし、講演に使用したパワーポイントのデータは提供いたしません。

4. 会場 溶接会館 ホール（2階）



溶接会館

【所在地】

〒101-0025

東京都千代田区神田佐久間町4丁目20番地

【交通案内】

- ・ JR秋葉原駅 昭和通口から徒歩約8分

正面に見える高速道路下の信号を渡ってから左に曲がり、COCO壺番屋脇の路地を右に入り、そのまま直進した突き当たりの白いビル。

- ・ JR浅草橋駅 西口から徒歩約8分 →→

高架沿いを左手秋葉原方面に直進し、2つ目の信号(清洲橋通り)を渡り、1つ目の十字路を右に入る。左手コインパーキングの向かいにある白いビル。

- ・ 東京メトロ日比谷線 秋葉原駅 1番出口から徒歩約7分 →→→

右手にあるCOCO壺番屋脇の路地を右に入り、そのまま直進した突き当たりの白いビル。

- ・ 都営新宿線 岩本町駅 A4出口から徒歩約12分

- ・ 都営浅草線 浅草橋駅 A3出口から徒歩約11分

- ・ つくばエクスプレス 秋葉原駅 A2出口 / JR秋葉原駅 電気街口・中央口から徒歩約15分

昭和通り(高速道路下)まで行き、総武線高架下の信号を渡る。渡った歩道を左に曲がり、COCO壺番屋脇の路地を右に入り、そのまま直進した突き当たりの白いビル。

原子カプラントの動的荷重に対する設計評価法の 高度化に係る国内シンポジウム

(第48回 国内シンポジウム)

参加申込書

参加者氏名	所属部課名
お申込み代表者：	所属部課名：
会社名：	電話：
所在地： 〒	
聴講券の送付先：（いずれかに○印をお付け下さい。） 参加者 ・ 申込み代表者	

お申込み日： 平成 年 月 日 参加費 円

◎参加費

- ・会 員 20,000円
- ・非会員 22,000円

◎送金方法 振込銀行 三井住友銀行 神田駅前支店 普通口座 No. 140912 一般社団法人 日本溶接協会

・送金予定日： 月 日

◎事務局電話および担当者 TEL : 03-5823-6324 FAX : 03-5823-5244 佐々木

◎記載頂きました個人情報「個人情報の保護に関する法律」に則り当協会が定めた

「個人情報保護方針」に従って管理致します。

詳細についてはホームページ <http://www.jwes.or.jp/> をご覧下さい。

◎ご希望の方にはシンポジウム・講習会の案内をメールでお送りいたします。

アドレスをご記入下さい。 Mail : _____